



第 10 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》

福島県田村市立大越小学校

発行日 平成 30 年 7 月 19 日

発行責任者 校長 根内 喜代重

「水」は、私たちの「命」！ ～水ケーション 森と水の特別授業～

元五輪代表萩原さん指導

田村の大越小 森林題材の授業も



福島民報 (30.7.16) より

児童にバタ足を指導する萩原さん (左)



小野さん (中央) と地元産の木材に触れ合う児童

水泳の楽しさを伝える

水泳の楽しさや森の大切さを伝える特別授業「水ケーション」は十三日、田村市の大越小で開かれた。児童がシドニー五輪水泳女子日本代表の萩原智子さんと触れ合った。

東邦銀行の社会貢献活動の一環、四年生と

六年生計六十三人が参加。萩原さんによる水泳後、プールに入り、息を吐きながらバタ足の仕方な

交流した。授業に先立ち、萩原さんと小野さんは児童と一緒給食を食べた。



萩原さん (右奥) から水の大切さを学んだ児童たち

泳ぎや森林の役割学ぶ

大越小 萩原さん (代表) から講師

田村市の大越小で13日、特別授業「水ケーション」が行われた。子どもたちが水の大切さを学んだ。東邦銀行の主催。子どもたちに森林などの環境について考えてもらう授業。同校の4、6年生計約60人が参加。森林セラピストの小野なぎささんが森林の役割について説明した。学校のプールでは、元シドニー五輪日本女子競泳代表の萩原智子さんが講師を務めた。萩原さんは海外を訪れた経験を話し、プールで泳ぐことができる素晴らしいことを強調。児童たちと水

福島民友 (30.7.15) より

7月13日 (金) に実施した

この授業は、私たちが生きていく上で欠くことのできない「水」とそれを育む「森」の大切さについて学ぶ授業です。

森の授業では、小野なぎさ先生から、森の役割や森と人間の関係、森を守るために頑張っている人たちなどについて実際に木のおいを嗅ぐなどしながら教えていただき、水の授業では、萩原智子先生から、プールで泳げることに感謝しながら水泳の指導いただきました。私たちが毎日当たり前のように入っている「水」がどれほど貴重なものであるか、木

や森が無限にあるわけではないことなど、人と森や水の関係を改めて認識できた授業でした。

なお、本授業実施にあたり、さまざまな樹木を準備していただきました学校支援コーディネーターの佐久間勇様、総合進行を担当していただいた (株) スポーツボックス 泉貴子様、水泳指導にあたっていただきました福島県水泳連盟関係者の皆様、そして、本事業を主催いただいた (株) 東邦銀行の皆様にご心から御礼を申し上げます。



初めて知ったことがたくさんありました！

遊びながら、上手に泳ぐことを伝えた。

アナウンサーによる「伝える力育成教室」＝第2段＝！

7月10日（火）、表現力を育成する一環として、先月の5, 6年生に続き、3, 4年生を対象に開催しました。講師として、FCT（福島中央テレビ）のアナウンサーである菅佐原隆幸さんと大野智子さんにご来校いただきました。

はじめに、アナウンサーの仕事の紹介があり、さまざまな仕事があることを理解するとともに、あこがれを持った児童も少なくなかったようです。

次に、アナウンスのお手本として、ニュース原稿を読んだり、ナレーションを行ったりしながら、それぞれ違った表現の仕方があることを理解しました。



アナウンサーの読み聞かせに引き込まれていく子どもたち！



にゃーごの気持ち、しっかり伝えるぞ！

続いて、早口言葉のトレーニングを行ったあと、5人1グループで、絵本「にゃーご」の読み聞かせに挑戦しました。全グループが発表を行い、一つ一つ丁寧にコメントをいただきました。子どもたちは、プロの凄さにふれ、自分を高めていこうという意欲にも繋がったと思います。

なお、7月下旬～8月上旬に TV 放映を予定しているとのことです。詳細について連絡があり次第お知らせいたします。

意義ある話し合いができました！ ～民生委員さんとの懇談会～

7月3日（火）、学校経営の方針や内容等についてご理解いただくとともに、学校教育に係る情報交換等を目的として行いました。授業参観や施設設備見学、給食の試食もしていただき、教育活動の一層の充実に向けた有意義な機会となりました。



民生委員の皆様をはじめ、大越行政局市民課の皆様には、お忙しい中をご来校いただき誠にありがとうございました。今後とも本校教育伸展のため一層のご支援をお願いいたします。

つくる楽しさ、食べるおいしさ！ ～郷土料理づくり 6年生～

7月12日（木）、田村市食生活改善委員会大越班の皆様から郷土料理を教えてくださいました。

メニューは「小松菜のごまよごし」と「すいとん汁」です。班ごとに地域の先生にご指導いただきながら、野菜を切ったり、ゴマをすったり、味付けをしたりしながら協力して料理を完成させました。子どもたちからは、「すいとん汁は家でも作ったことがあったので、その経験を生かすことができた。」「初めて、すりばちでゴマをすりしました。楽しかったです。」「小松菜のごまよごしが本当においしかったです。」などの感想があり、貴重な体験学習の機会となりました。

